

PHPとは？

❗ 絶版に伴い、校正前の原稿テキストを公開したものです。基本的に原稿そのままをHTML形式に変換したものですので、誤字/脱字、説明不足の箇所もあるかも知れませんがご了承ください。初出：「PHPによるデザインパターン入門」(下岡秀幸/畑勝也/道端良 著, 秀和システム, ISBN4-7980-1516-4, 2006年11月23日発売)

この本を手にとった方はすでにPHPをご存じでしょうし、すでに利用されていると思いますが、ここでPHPの概要と歴史を簡単に見ておきましょう。

PHP (PHP: Hypertext Preprocessor) は、オープンソースソフトウェアで提供されている汎用スクリプト言語の1つです。PHPはLinuxを始めとするUNIX、Windowsなどで動作し、様々なデータベースやプロトコル、ライブラリをサポートすることから、主にApache Web Serverなどのhttpdサーバと組み合わせてWebアプリケーションを開発するのに適した言語となっています。

PHPは、Webアプリケーションを構築するための他のスクリプト言語と違って、多くのデータベースとの接続性が非常に優れています。MySQLやPostgreSQLなどオープンソースで提供されるデータベースだけではなく、OracleやSybaseなどの商用データベースとの接続やODBC経由での接続もサポートします。また、様々な外部ライブラリとの連携も容易で、画像ファイルやPDFファイルの生成、XML解析なども可能になります。

PHPの前身となるPHP/FI (Personal Home Page/Forms Interpreter) は、1995年、Rasmus Lerdorf氏によって作成されました。その後、1997年PHP/FIのバージョン2.0がリリースされましたが、現在のように広く知られるようになったのは、PHPバージョン3からです。

PHP3は、1997年、PHP/FIをベースにRasmus Lerdorf氏、Andi Gutmans氏、Zeev Suraski氏の3氏によって書き換えられ、1998年6月にリリースされました。また、名称もPHP/FIから現在のPHP (PHP: Hypertext Preprocessor) に変更されました。

バージョン3から強化された拡張機能は、PHPの大きな特徴の1つとなっています。この拡張機能によってデータベースや各種プロトコルがサポート可能になっており、世界中の開発者から様々な拡張モジュールが提供されるようになりました。この結果、拡張機能は、PHPの適用分野が大きく広がる要因の1つとなりました。

2000年5月にリリースされたPHP4では、「Zend Engine」と呼ばれる新しいエンジンが搭載され、PHPアプリケーションのパフォーマンス改善と多くの機能強化がおこなわれました。また、2002年秋にインターネットポータル大手のYahoo! がPHPを採用するというニュースが流れたことは記憶に新しいところです。

そして、2004年7月、Zend Engine2を搭載したPHP5がリリースされました。PHP5では、特にオブジェクト指向的な機能や拡張モジュールが強化されていることが特徴です。

PHPは今現在でも開発がおこなわれており、多くのWebアプリケーションで利用され続けています。